

十石峠 カイト山最後の砦&カエル岩

2016.3.14 rctK

このエリアが開拓されたのは、100岩場に載っているバンビー・スパイヤーが禁止になる前である。カエル岩に登りに行った際、左上に岩が続いているので期待せずにのんびりと確認しに行ったところ、カイト山の頂上直下にきれいで魅力的な前傾フェイスがあるのを発見した。少々遠いので、カエル岩の開拓時に手を付けなかったのだろうと思われた。全く開拓を始めた痕跡はなく、少々アプローチが大変とは思ったが、その後、クライミング仲間であるW氏とその弟子ともいえる女性のSさんと一緒に何回か訪れ、それなりに楽しめるエリアとした。

その後、Sさんは病気で若くして他界し、ここはその意味で、Sさんのメモリアルエリアとなっている。

下のメインエリアが禁止状態になったことで、多分カエル岩辺りもクライマーが激減し、カイト山の頂上まで行くクライマーはいないかもしれないが、初級者も楽しめるお薦めのエリアともいえるので、関心がある方は是非行ってみたい。

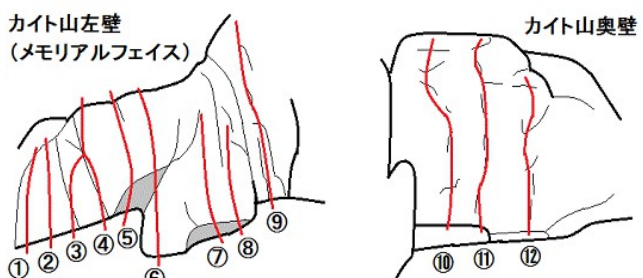
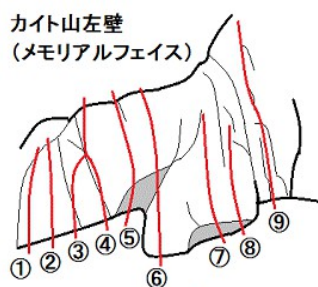
また、その当時、同時に開拓したカエル岩の新ルートについてもついでに紹介しておきたい。まだ登れるようならトライしてみてください。

アクセスとカエル岩までのアプローチは100岩場参照。基本的に車利用。カエル岩からのアプローチは、さらに左上に登って行くとフィックスが張られており、急登切り切るとその先にメモリアルフェイス、そして右奥に奥壁が頂上を守る砦のようにそそり立っている。なお、このエリアのみなら、林道をもう少し登った旧十石峠道の石仏がある辺りから尾根を行った方が勾配が無くアプローチしやすいと、行ったことのある信州のクライマーに聞いたことがあるが、私はそのコースを行ったことが無いので分からない。

今回情報提供するにあたり、各ルートの名前が無かったため適当に付けさせていただいた。何年も行っていないので、ラインによっては登れないものもあるかもしれない。またプロジェクトにはボルトがあるのかないのかの記憶もないので、それらの点を了承の上行っていただきたい。

●左壁(メモリアルフェイス)(左)&奥壁(右)

- ① P、②若葉萌ゆ(5.11a)、③ P
- ④メモリアル(5.10a/b) 初登 Sさん
- ⑤錦秋の風(5.11b/c)
- ⑥微笑みをもう一度(5.10) 初登 Sさん
- ⑦ミッシング・ハート(5.12b)
- ⑧師匠の褒め言葉(5.11a) 初登 W氏
- ⑨ガンモ・パワー(5.11a/b) 初登 W氏
- ⑩時をこえて(5.12a/b)、⑪みじかくも美しく燃え(5.12a)
- ⑫継続は力なり(5.11c) 初登 W氏



●カエル岩 ①から③は「ちゅー」の左上を少し登ったところにある岩

- ①矢(5.10c)、②山の中(5.10c/d) 初登 Y氏、③弓(5.10d)
- ④チャー(5.10a) 「ちゅー」の左にある少し汚いフェイス。
- ⑤レインボーリング(5.11c) レインボーダンスの上部を左へ分かれるライン。初登 W氏

